

Katawaku

型枠ブロック



工期と費用を節約できる型枠ブロックの提案です。

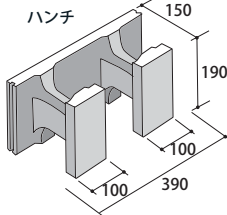
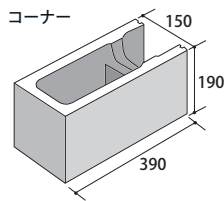
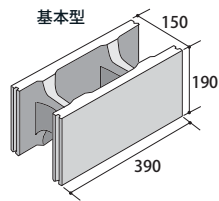


基本



コーナー

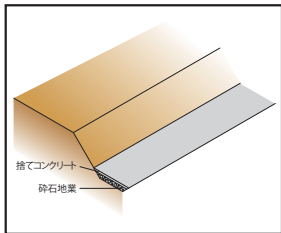
Size (mm)



型枠ブロック基礎の施工手順

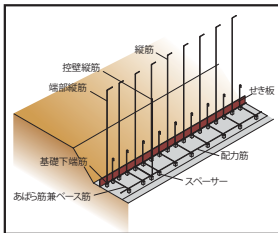
1. 根切り・地業

ブロック塀を設置する箇所を掘削し、砕石を敷き均して転圧します。
転圧が完了したら捨てコンクリートを打設して上面を平らに均してください。



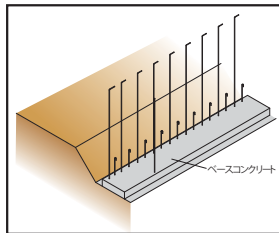
2. 型枠と鉄筋の配置

捨てコンクリートが硬化したら、型枠(せき板)と鉄筋を配置します。鉄筋は必要なかぶり厚さが確保できるよう、スペーサーを用いて配置してください。鉄筋が交差する部分では、鉄筋が動かないように結束線ですっかりと結束してください。



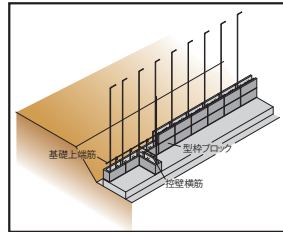
3. ベース部分コンクリート打設

基礎のベース部分にコンクリートを打設します。打設の際はバイブレーターなどを用いてしっかりと締め固めを行ってください。



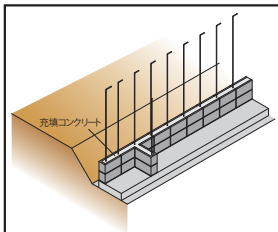
4. 型枠ブロック組積

基礎コンクリートが硬化したら、型枠ブロックを組積します。このとき、型枠ブロック中央の空洞部にあばら筋を通すように組積してください。型枠ブロックの最上段では、あばら筋フックに基礎下端筋を通し、結束線で結束してください。
型枠ブロックの組積が完了したら、必ず目地押さえを行ってください。



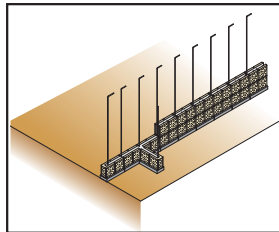
5. 立ち上がり部分コンクリート充填

目地が硬化したら、型枠ブロックの空洞部にコンクリートを充填します。打設の際はバイブレーターや突き棒などを用いてしっかりと締め固めを行ってください。

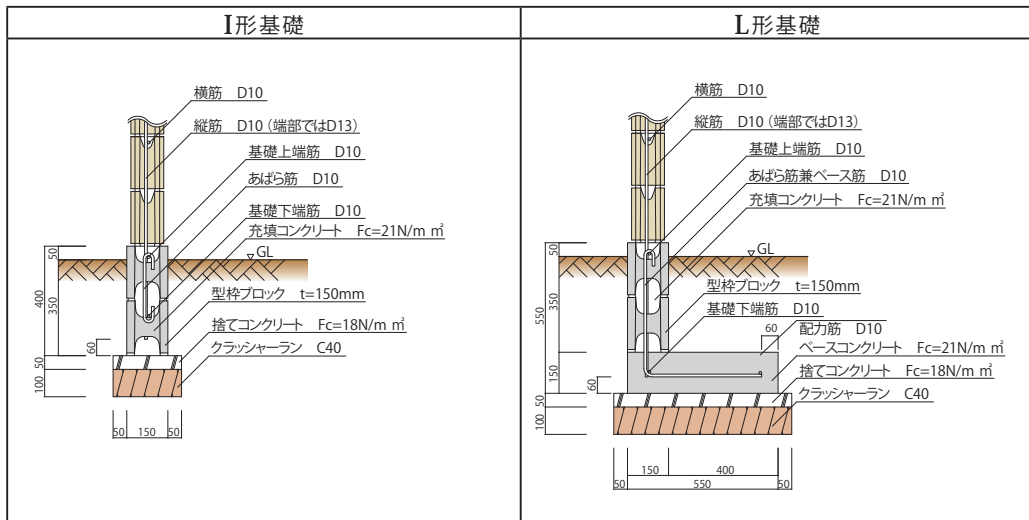


6. 埋め戻し・ブロック組積

充填コンクリートが硬化したら、基礎の前面・背面に土を戻して転圧します。元の土が軟弱な場合は、クラッシュラン等に置き換えて埋め戻し・転圧を行ってください。
埋め戻し土の転圧が完了したら、ブロックの組積を行ってください。



型枠ブロック基礎の標準断面図



● PC画面・印刷物と実物では多少色柄が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
● 製品の改良・改善のため仕様が予告なく変更する場合があります。
※ 施工資料につきましてはお問い合わせ下さい。